

平成 25 年 6 月 21 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅ブランド化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称: 四季を感じ、長く愛される住まいづくり

グループの名称: 外断熱の普及促進協議会(東海)

平成24年度
採択グループ番号: 01-0255-0204

(平成25年度新規グループは、採択グループ番号は必要ありません)

(グループ代表者)

代表者名: 梶田 和雄 代表者印
代表者所属先: 有限会社 梶田工務店
代表者構成員番号: VI-8
代表者住所: 愛知県名古屋市千種区神田町31番8号
電話番号: 052-711-2670

(グループ事務局)

事務局事業者名: 株式会社 丸七ヒダ川ウッド
事務局構成員番号: II-11
事務局担当者名: 大岩 弘幸 印
事務局郵便番号: 509-0403
事務局住所: 岐阜県加茂郡七宗町中麻生781-3
事務局電話番号: 0574-48-2201
事務局FAX: 0574-48-2231
事務局担当者E-mail: ooiwa@hidagawa.co.jp

※ 平成24年度採択グループは、平成24年度に提出された適用申請書から変更点がある場合、その変更点がかかるように(文字の色を変更する、下線を引く等)記載して下さい。

■他の様式にリンクしますので、全て正確に記載してください。

1. 地域型住宅の名称(必須)	四季を感じ、長く愛される住まいづくり			
2. グループの名称(必須)	外断熱の普及促進協議会(東海)			
3. 地域型住宅供給対象地域(必須)	愛知県、岐阜県、三重県			
4. 結成年月(必須)	平成24年5月			
5. グループ代表者名(必須)	梶田 和雄			
6. グループ代表者の所属先(必須)	有限会社 梶田工務店			
7. グループ代表者の構成員番号(必須)	VI-7			
8. グループ代表者所在地(必須)	愛知県名古屋市中種区神田町31番8号			
9. グループ代表者電話番号(必須)	052-711-2670			
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社 丸七ヒダ川ウッド			
11. グループ事務局の構成員番号(必須)	II-11			
12. グループ事務局担当者名(必須)	大岩 弘幸			
13. グループ事務局郵便番号(必須)	509-0403			
14. グループ事務局所在地(必須)	岐阜県加茂郡七宗町中麻生781-3			
15. グループ事務局電話番号(必須)	0574-48-2201			
16. グループ事務局FAX番号(必須)	0574-48-2231			
17. グループ事務局担当者E-mail(必須)	ooiwa@hidagawa.co.jp			
(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。				
I. 原木供給	9	/		
II. 製材・集成材製造・合板製造	12			
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	2			
IV. プレカット	2			
V. 設計	7			
VI. 施工	16			
VII. 木材を扱わない流通				
VIII. I～VII以外の業種				
A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称		地域材の産地	認証制度等の名称
	岐阜県産材		岐阜県	岐阜証明材推進制度
	三重県産材		三重県	三重の木認証制度
	愛知県産材		愛知県	あいち認証材制度
合法木材		全国各地の木材産地	合法木材証明制度	
B. 平成25年度における地域型住宅の供給予定戸数等 (必須)	地域型住宅の供給予定戸数	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)		
	うち長期優良住宅 11戸	9戸	昨年度の構成員より4社増えたことと、昨年度の長期優良住宅の実績が21戸ですので、半数を地域型住宅の対象として11戸としました。うち補助金対象となる長期優良住宅は9戸程度を予定しております。	
C. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	地域型住宅による地域材使用予定	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)		
	うち長期優良住宅分 135m ³	110m ³	主要構造材、構造材以外を含むと、1戸当たり12m ³ 程度の需要が見込まれるため、地域材の使用予定量を135m ³ としました。	
D. 平成24年度の執行状況 (H24年度採択グループのみ必須)	採択戸数 注4	交付申請件数	完了実績見込み	
	5戸	4戸	竣工済	竣工予定
			2戸	2戸

注1)代表者の所属先及び事務局事業者名は略さず正式名で記載してください。例:株式会社〇(株)×

注2)郵便番号は、ハイフンありで半角入力 例:123-4567

注3)電話番号・FAXは、ハイフンなしで半角入力 例:0123456789

注4)採択戸数は最終的な配分戸数を記入して下さい。

注1

注2

注3

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
VII. 木材を扱わない流通					構成員数:	0	
	VII - 1						
	VII - 2						
	VII - 3						
	VII - 4						
	VII - 5						
	VII - 6						
	VII - 7						
	VII - 8						
	VII - 9						
	VII - 10						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:0000000000)

- ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1		注2			注3		
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
VIII.					構成員数:	0	
	VIII-1						
	VIII-2						
	VIII-3						
	VIII-4						
	VIII-5						
	VIII-6						
	VIII-7						
	VIII-8						
	VIII-9						
	VIII-10						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:000000000000)
※) 業種(I、II・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
※) 業種(I、II・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 四季を感じ、長く愛される住まいづくり	(地域型住宅供給対象地域) 愛知県、岐阜県、三重県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 外断熱の普及促進協議会(東海)	(結成年月) 平成24年5月
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 1 - 0 2 5 5 - 0 2 0 4	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
a. 地域型住宅の長寿命化に向けて履歴情報の蓄積、グループとしての点検内容、診断基準の設定方法の整備 ①、第三者による(事務局、第三者機関)による、自主検査の実施、検査内容についての研修会実施。 ②、グループとしての維持保全計画書の作成と実施、今後は構成員が建てる現場全体に普及できるようにしていく。 ③、メンテナンス実施時期の明文化(1年、3年、5年、10年、20年、30年)と実施に関する報告書の提出(事務局) ④、「住まいの管理手帳」を利用してのお施主様への維持管理方法の説明。ホームページを利用して解説。 【平成24年度の取り組みにおける課題と平成25年度の取り組み】 すでに15年にわたり、外断熱に取り組んでおり技術レベルにはほとんど問題ないと思われる。今後はメンテナンスの実施強化を進めるために、保全計画書に基づく検査報告書の提出と「住まいの管理手帳」も含め、メンテナンスの普及に努める。		
b. 施工業者の廃業や業態の変化に対する対応策の検討、 ①、グループが提唱する完成保証制度の加入を提案していく。 ②、瑕疵への対応策、事務局としてマニュアルを作成していく。瑕疵保険会社と連携していく。 ③、外断熱に取り組んで10年以上経過しているが、今までは廃業に関して、引き継ぎ会社などが対応してきたが、今後はグループ内でも検討委員会を設け、グループとしての対応方法を検討していく。 【平成24年度の取り組みにおける課題と平成25年度の取り組み】 会も発足から15年以上経過し、今までは廃業等によるトラブルはなかったが、今後はそういった問題も含め、お客様とともに長期にわたって手入れしていく方法を会の中で検討していく。		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの長期にわたる住宅維持管理体制における共通ルール(任意)	昨年度に引き続き、維持管理保全計画書を使用する。点検方法・診断基準に準じたメンテナンスの実施と報告の義務化	維持保全計画書の写しの提出と実施報告書の提出
住宅履歴情報の保存方法(任意)	事務局が推奨するあんしんいえカルテかそれに類する住宅履歴システムの義務化	住宅履歴システムの契約の写しの提出。

エ. グループの技術力の向上 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
a. 母体となる会が発足してから15年以上経過し、その間先導モデル事業に取り組んでいただいたり、長期優良住宅、住宅性能表示などにも取り組んでいただいた構成員も多く、技術面での問題点は少なかった。今後は普及を図るためのコストダウンが最大の課題になってくると思う。 【平成24年度の取り組みにおける課題と平成25年度の取り組み】 ①、24年度の感想としては技術面での問題はほとんどなかった。普及を図るための課題として、コストと知名度が問題と思う。コストダウンを進めるために何をやるかという事になると思うが、設計研修を実施して、コストを抑えたプランニング方法の普及と施工時間の短縮等によるコストダウンを目指して施工研修なども実施していく。 ②、元々省エネに関して先んじて取り組んでいますが、今後は特に低炭素住宅への取り組みを手掛けていく。		
b. リフォーム分野において外断熱を採用できるかを課題にする。すでに15年近く経過してリフォームの需要も出てくると思われるので、外断熱リフォームを課題とした研修会を実施していく。(昨年度1回、本年度も実施予定)		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの技術力の向上における共通ルール(任意)	リフォームを含めた技術研修会の開催と参加義務づけ	研修会の修了証の発行

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

グループ構成員の追加申請

グループ番号	03-0143-0244	グループ名称	外断熱の普及促進協議会（東海）
--------	--------------	--------	-----------------

追加構成員リスト

県番号	No	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	被災地	補助金活用実績	注6		注7	
									注6	注7	平成24年(1月～12月)実績	
I. 原木供給									地域材(丸太)供給量(m ³)			
	I-1											m ³
	I-2											m ³
	I-3											m ³
	I-4											m ³
	I-5											m ³
II. 製材・集成材製造・合板製造									生産量			
	II-1											うち該当地域材 m ³
	II-2											m ³
	II-3											m ³
	II-4											m ³
	II-5											m ³
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)									木材供給量			
	III-1											うち該当地域材 m ³
	III-2											m ³
	III-3											m ³
	III-4											m ³
	III-5											m ³
IV. プレカット									プレカット戸数			
	IV-1											うち長期優良住宅 戸
	IV-2											戸
	IV-3											戸
	IV-4											戸
	IV-5											戸
V. 設計									木造住宅設計戸数			
	23	V-1	憲建築事務所	446-0026	愛知県安城市安城町社口堂52-10	0566-76-1579						うち長期優良住宅 10戸
	23	V-2	有限会社エイム建築設計室	475-0936	愛知県半田市板山町13丁目137番地の1	0569-27-5648						0戸
	23	V-3	大竹建築有限公司	484-0081	愛知県犬山市大字犬山字東馬場先10-3	0568-61-1262						1戸
	24	V-4	有限会社中西工務店	510-0944	三重県四日市市笹川19丁目12-20	059-323-1166						0戸
		V-5										戸
VI. 施工									元請の新築住宅供給戸数			
	23	VI-1	大竹建築有限公司	484-0081	愛知県犬山市大字犬山字東馬場先10-3	0568-61-1262						うち木造の長期優良住宅 平成24年実績: 3戸 直近3年平均: 3戸 平成24年実績: 0戸 直近3年平均: 0戸
		VI-2										戸
		VI-3										戸
		VI-4										戸
		VI-5										戸
VII. 木材を扱わない流通												
		VII-1										
		VII-2										
		VII-3										
		VII-4										
VIII. その他()												
		VIII-1										
		VIII-2										
		VIII-3										
		VIII-4										

■記載上の注意

- 注1) グループNoの欄は、「平成25年度地域型住宅ブランド化事業に関するグループの採択の結果について(採択通知)別紙」記載のグループ番号を記入してください。(例:03-0XXX-0\$\$\$)
- 注2) 事業者名、代表者名、郵便番号、所在地、電話番号は、「様式2-3確認書」に記載の内容を正確に転記してください。
- 注3) 県番号の欄は、「県番号」のシートを参照して入力してください。
- 注4) 郵便番号は、半角文字で、ハイフオン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注5) 電話番号は、半角文字でハイフオンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- 注6) 「被災地」の欄については、「VI施工」の事業者について、主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。参照:内閣府HP (<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)
- 注7) 「補助金活用実績」の欄については、「VI施工」の事業者について、過去に、地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けてください。なお、平成24年度地域型住宅ブランド化事業については、補助金の交付はまだなされていなくても、補助金交付決定が下りている事業者については、○を付けてください。
- 注8) 構成員は本社を登録してください。すなわち、所在地は本社の情報、実績は支社や営業所等を含む会社全体の実績を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3力年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- 注9) 複数の業者がある場合、業種(I、II...)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- 注10) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIその他に記載してください。()内に業種名を記入ください。
- 注11) 行が不足する場合は、行末に追加して下さい。
- 注12) この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。

グループ構成員の追加申請

グループ番号	03-0143-0244	グループ名称	外断熱の普及促進協議会（東海）
--------	--------------	--------	-----------------

追加構成員リスト

県番号	No	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	被災地	注6 補助金活用実績	注7 平成24年(1月~12月)実績			
										地域材(丸太)供給量(m ³)	生産量	うち該当地域材
I. 原木供給												
									地域材(丸太)供給量(m ³)			
21	I-1	岐阜県森林組合連合会		500-8356	岐阜県岐阜市六条江東2丁目5番6号	0582754890			168,439 m ³			
24	I-2	松阪飯南森林組合		515-1411	三重県松阪市飯南町粥見5725-3	0598323516			21,505 m ³			
24	I-3	株式会社丸栄製材所		518-0217	三重県伊賀市種生525番地	0595653265			15 m ³			
	I-4								m ³			
	I-5								m ³			
II. 製材・集成材製造・合板製造												
30	II-1	株式会社かつら木材商店		649-2621	和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見3719-5	0739552270			17,800 m ³	400 m ³		
24	II-2	株式会社西村木材店		519-2153	三重県多気郡多気町河田字東谷1343-1番地	0598386363			13,167 m ³	2,370 m ³		
24	II-3	株式会社丸栄製材所		518-0217	三重県伊賀市種生525番地	0595653265			380 m ³	280 m ³		
	II-4								m ³	m ³		
	II-5								m ³	m ³		
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)												
	III-1								m ³	m ³		
	III-2								m ³	m ³		
	III-3								m ³	m ³		
	III-4								m ³	m ³		
	III-5								m ³	m ³		
IV. プレカット												
24	IV-1	伊賀プレカット協同組合		518-0734	三重県名張市黒田1428番地の2	0595630161			254 戸	0 戸		
	IV-2								戸	戸		
	IV-3								戸	戸		
	IV-4								戸	戸		
	IV-5								戸	戸		
V. 設計												
23	V-1								戸	0 戸		
23	V-2								戸	0 戸		
23	V-3								戸	0 戸		
24	V-4								戸	0 戸		
	V-5								戸	戸		
VI. 施工												
23	VI-1								戸	戸	戸	戸
	VI-2								戸	戸	戸	戸
	VI-3								戸	戸	戸	戸
	VI-4								戸	戸	戸	戸
	VI-5								戸	戸	戸	戸
VII. 木材を扱わない流通												
	VII-1											
	VII-2											
	VII-3											
	VII-4											
VIII. その他()												
	VIII-1											
	VIII-2											
	VIII-3											
	VIII-4											

■記載上の注意

- 注1) グループNoの欄は、「平成25年度地域型住宅ブランド化事業に関するグループの採択の結果について(採択通知)別紙」記載のグループ番号を記入してください。(例:03-0XXX-0\$\$\$)
- 注2) 事業者名、代表者名、郵便番号、所在地、電話番号は、「様式2-3確認念書」に記載の内容を正確に転記してください。
- 注3) 県番号の欄は、「県番号」のシートを参照して入力してください。
- 注4) 郵便番号は、半角文字で、ハイフオン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注5) 電話番号は、半角文字でハイフオンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- 注6) 「被災地」の欄については、「VI施工」の事業者について、主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。参照:内閣府HP(<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)
- 注7) 「補助金活用実績」の欄については、「VI施工」の事業者について、過去に、地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けてください。なお、平成24年度地域型住宅ブランド化事業については、補助金の交付はまだなされていなくても、補助金交付決定が下りている事業者については、○を付けてください。
- 注8) 構成員は本社を登録してください。すなわち、所在地は本社の情報、実績は支社や営業所等を含む会社全体の実績を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- 注9) 複数の業者がある場合、業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- 注10) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIその他に記載してください。()内に業種名を記入ください。
- 注11) 行が不足する場合は、行末に追加して下さい。
- 注12) この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。